

園内で見られるウメ

ウメ (Prunus mume) はバラ科の植物で、中国中部原産です。奈良時代には渡来しており、奈良時代以前は花見といえば、サクラではなくウメを指していました。ウメには 300 以上の品種があり、野梅系、紅梅系、豊後系の 3 系統に分類されます。梅の実を採るのは主に豊後系です。俗に「サクラ切る馬鹿 (ばか)、ウメ切らぬ馬鹿」といわれるが、前年に伸びた枝に開花するので新しい枝を伸ばす必要があることから言われています。梅干しの種の仁 (中身) には青酸配糖体であるアミグダリンという成分が含まれており、これが胃腸などで酵素によって加水分解されると猛毒であるシアン化水素 (青酸) を生成します。ただし、漬けることでアミグダリンはほぼ消失し、食べても人体にはほとんど影響がないとされていますが食べほうが無難と思われます。



光輝

咲き終わり



寿

咲き終わり



緋の司

咲き終わり



白牡丹

咲き終わり



紅緋梅

咲き終わり



鹿児島紅

咲き終わり



見驚

咲き終わり



佐橋紅

咲き終わり



白滝枝垂

咲き終わり



道知辺

咲き終わり



八重寒紅

咲き終わり



大湊

咲き終わり



幾夜寢覚

咲き終わり



春日野

見頃



思いの儘

見頃



紅千鳥

見頃



藤牡丹枝垂

見頃



武蔵野

見頃



日月

見頃



八重旭

見頃



開運

見頃